

社会奉仕委員会

社会奉仕委員会 統轄委員長 金井 福則（本庄RC）



原島生慈ガバナーは、「地域における社会生活の質的向上の目的」とした活動や、他の委員会や各クラブとの協同して進めること、特に子どもの貧困問題に取り組むよう指示されました。

私は、社会奉仕の原点とは、弱い立場にある人に手を差し伸べることだと考えます。すなわち、子どもたち、また高齢者、そして、生活に困窮している人々です。

今年度原島生慈ガバナーは特に子どもの貧困問題に重点を置いており、そこで現在、社会問題として注目されているヤングケアラーについて、前年度以上に掘り下げて活動をしていきたいと考えています。

委員会には、地域社会奉仕委員会と子ども家庭委員会の二つの委員会があります。両委員長を中心に、委員会メンバー全員の協力をいただき、委員会一丸となって取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。